

あなたが「いのちの主人公」「からだの責任者」
新番組「賢い患者になろう！」
7月28日(金) 17:20～ ラジオ NIKKEI 第1で放送開始

ラジオ NIKKEI(本社:東京都港区、吉田京太社長)は7月28日(金)から、新番組「賢い患者になろう！」を放送いたします。

自分自身、あるいは家族が患者になったとき、自分の望む医療を選択して治療を受けるためには、ひとりひとりが「いのちの主人公」「からだの責任者」としての自覚を持った「賢い患者」になることが大切です。この番組は、そのためのヒントをお届けいたします。また、現代の医療制度を踏まえて、自分や身近な人が病気になったとき、あわてずに医療や医師と向き合うための考え方をお伝えします。パーソナリティは、認定 NPO 法人ささえあい医療人権センターCOML(コムル)理事長の山口育子、進行はフリーアナウンサー町亞聖。初回放送では、「なぜ、賢い患者になる必要があるのか」をテーマに、番組のコンセプトや山口氏の活動についてもご紹介します。

番組概要

- 番組名 : 賢い患者になろう！
放送日時 : 毎月第4金曜日 17:20～17:40 (初回配信 2023年7月28日)
出演 : 山口 育子(認定 NPO 法人ささえあい医療人権センター COML 理事長)
町 亞聖(フリーアナウンサー)
提供 : 健康保険組合連合会
放送媒体 : ラジオ NIKKEI 第1、ラジコ、ポッドキャスト(Apple Podcast、Spotify ほか)
番組サイト : <https://www.radionikkei.jp/kashikoi/>

◇出演者紹介

山口 育子 (認定 NPO 法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長)
COML(コムル)の二代目理事長。自身が 25 歳で卵巣がんを発症した経験から、患者理解に繋がる双方向性を持ったインフォームド・コンセントの普及に尽力し続けている。大人のための市民講座だけでなく、子どもの医療リテラシーや会話力を養うためのワークショップも行っている。



町 亞聖 (フリーアナウンサー / 元ヤングケアラー)

1995 年に日本テレビにアナウンサーとして入社。その後、活躍の場を報道局に移し、報道キャスター、厚生労働省担当記者として医療や介護問題などを中心に取材。2011 年 6 月、フリーアナウンサーに転身。高校 3 年生の冬、母親がくも膜下出血で倒れ 10 年間におよぶ介護生活をまとめた「十年介護」(小学館文庫)を出版。

